

第52回

The 52nd Annual Meeting of the Japanese Association of Rehabilitation Medicine

日本リハビリテーション医学会学術集会

ハンズオンセミナー1

(ワークショップ)

開催日時

2015年 **5月28日** (木) 9:00~11:00

会場

第5会場 (朱鷺メッセ 2階 中会議室201)

テーマ

リハ医・コメディカルのための **心肺運動負荷試験**

講師

埼玉医科大学国際医療センター
心臓リハビリテーション科

牧田 茂 先生

京都府立医科大学大学院
医学研究科循環器内科

白石 裕一 先生

概要

心臓リハビリテーションでは、運動療法を継続的に行うことによって動脈硬化性心疾患の予後を改善するばかりでなく、心不全においても再入院率やQOLを向上することがすでに知られています。このように心臓リハビリテーションの柱の一つである運動療法を正しく理解して、実践していくことが求められています。とくに急性期から回復期にかけては、運動療法のリスク管理を行いながら進めていく必要があり、そのためには運動負荷試験と運動処方考え方が必要となります。今回リハビリテーション医学会学術集会で初めて、心肺運動負荷試験のワークショップを開催することができましたことは、リハビリテーション医学領域における心臓リハビリテーションの普及にもつながることが大いに期待されます。心肺運動負荷試験の

やり方やデータの解釈を勉強し、患者さんに是非とも還元していただきたいと思います。

このワークショップでは、簡単な講義の後、機器を使用した運動負荷試験の実際を見ていただき解説を加えていきます。また、得られた生のデータをどのように加工し解釈していったらよいか説明します。今回は第1回目ですので、わかりやすく初心者向けのコースといたしました。どなたでもお気軽にご参加ください。とくに有酸素運動を患者さんに導入したい、運動耐容能の低い患者さんの原因を知りたい、患者さんの持続的体力を客観的に評価したいとお考えの医師、理学療法士はじめコメディカルの方々の参加をお待ちしております。

定員 200名

申込方法 事前申込なし。当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ: 第52回日本リハビリテーション医学会学術集会 運営事務局 Email: jarm2015@congre.co.jp

共催: ミナト医科学株式会社・フクダ電子株式会社 (共同開催)